

## 令和2年度 1学期始業式 校長講話

皆さん、進級、おめでとうございます。

今日から、新しい教室で、新しい学年の勉強が始まります。今、こうやってお話を聞いている皆さんの表情や背筋のピンッと伸びた姿から、新しい目標に向かって頑張ろうとする気持ちが伝わってきます。

今日から、大切な1学期のスタートしますので、校長先生から、1年間を通して頑張ってもらいたい、2つのお願いをします。

一つ目です。「笑顔をつくる」ということです。ニコニコ笑顔は健康にもよいと言われていいますので、お家だけでなく、学校生活の1日の中でも、笑顔をたくさんつくってほしいと思います。笑顔になる方法はたくさんあります。友だちや先生とたくさんお話しすると、楽しさから笑顔が生まれます。勉強や活動に一生懸命に真剣に取り組むと、満足から笑顔が生まれます。また、自分の笑顔は相手の笑顔も誘います。校長先生も、みなさんにたくさん笑顔を見せていきたいと思っていますので、みなさんも友だちや先生方に、すてきな笑顔を1日1回は見せていってください。校長先生は、笑顔は誰もが幸せになるために、とても大切なものだと思っています。

二つ目です。「ありがとう」という言葉をたくさん使ってほしいということです。この言葉を使うことも、笑顔を生み出す方法です。みなさんは、1日の中で、何回、「ありがとう」の言葉を言えていますか。1回も言えていないという人もいるかも知れませんが、一回も言えていないという人は、その言葉を使うチャンスを見逃しているのだと思います。友だちに何かしてもらったとき、お家の方や先生に何かしていただいたときは、必ず、忘れずに「ありがとう」と伝えていきましょう。そういうことがなかった場合は、自分から言うときを作ればいいんです。例えば、学校が終わって、友だちや先生とお別れするときは、「さようなら」だけでなく、「さようなら、ありがとうございました。」と伝えればいいですし、給食が終わったら「ごちそうさまでした。ありがとうございました。」と言えばいいんです。「ありがとう」を付け加えるだけで、挨拶がとても丁寧になります。

この言葉をたくさん使えば、自分も相手も気持ちよくなり、もっと人と仲良くなることができます。

「笑顔をつくる」とことと「ありがとう」を言うことは、学校目標の「かしこく・やさしく・たくましく」を達成するためにも、みなさんに頑張ってもらいたいことです。

以上で、校長先生のお話を終わります。素晴らしい1学期、そして、1年間にしていきたいと思います。